

年齢も国境も飛び越えて
防災について共に学び、考える
「いまこそ！ボードレス防災」
2024年3月20日(水・祝) 10:30-13:00
実施場所：公益財団法人大阪国際交流センター 3階・いちよう

独立行政法人国際協力機構・関西センター(JICA 関西)は、公益財団法人大阪国際交流センターと共催で、在留外国人と日本人が防災について共に学び、考えるボードレス防災のイベントを実施します。

2023年、日本に暮らす在留外国人の数は322万人を超え、過去最高となりました(出入国在留管理庁調べ)。これは 40人に1人は外国人という計算になります。自然災害が多い日本において、在留外国人の皆さんはことばや文化の違いから、災害がおこるとさまざまなリスクに直面します。

本イベントでは、ことばや文化の壁を越えて、災害時に互いに支え合えるボードレスな防災を学び、体感することを目的としています。

イベントは2部構成で、第1部では、JICA 海外協力隊としてタイ王国で防災の活動を行っている板子博子^{いたこひろこ}さんとオンラインでつなぎ「外国で暮らして感じた日本と外国の防災の共通点と違い」をテーマに、マイノリティとして防災に携わって感じた恐れや不安について話していただきます。

第2部では、協力型防災ゲーム「LIFE」を在留外国人と日本人がチームになってプレイします。近くに暮らす外国人とどうやって協力し合いながら自助・共助・公助を実行し、みんなで生き残るボードレスな防災ができるか、ゲームを通して体感しながら考えます。

当日は 10代から70代の幅広い年齢層、さらにマレーシアやベトナム・ジャマイカなどさまざまな国から日本にやってきて暮らしている方々が参加予定です。

取材をご希望される報道関係者様におかれては、JICA大阪デスク(下記連絡先)までご連絡ください。詳細をご案内いたします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 大阪デスク トランティ美佳(トランティミカ)

TEL: 080-8506-3716 E-mail: jicadpd-desk-osakafu@jica.go.jp